

# 電池切れに注意しましょう！

## 電池が切れた時



電池が切れた時には音声でお知らせするタイプと、ピッ…ピッ…と短い音が一定の間隔で鳴るタイプがありますので、機器本体を交換するか、電池を新しいものに交換してください。

住宅用火災警報器の交換時期は、設置から10年以上経過している場合、内部の電子機器の劣化が進んでいるおそれがあり、火災を感知しなくなることがあり、本体の交換をおすすめします。また、機種によっては電池の交換ができないものもありますので、説明書などで確認してください。

## 火災の時



警報音が鳴り、火災を見つけたら

- 周りに**大声**で知らせましょう。
- **避難**しましょう。
- **119番通報**しましょう。
- 可能なら初期消火をしましょう。



次のような対処をしましょう。

## 火災でないとき

- 警報音停止ボタンを押すか、室内の換気をすると警報音は止まります。
- 以下のものに注意してください。



燻煙式殺虫剤



ホコリや小さな虫



調理時に発生する大量の煙